

核戦争阻止・核兵器廃絶・被爆者に国家補償を

## 被爆79年 原爆死没者北海道追悼会

# 募金のご協力をお願い

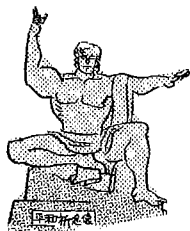
あの日から79年、8月6日と9日がまためぐって参ります。

アメリカによって広島と長崎に投下された原子爆弾は、一瞬にして20数万もの人々を死に追いやり、いまなお被爆者を苦しめています。あの日、瞬時にして生命を絶たれた人たち、そして被爆のために早くに死を遂げた人たちの無念の思いは如何ばかりだったでしょうか。道内でもこの1年間にも被爆者が亡くなっています。被爆者の平均年齢は86歳に迫ろうとしています。

ロシアがウクライナ侵略を開始して2年4ヶ月、イスラエルがガザ地区で国際法違反の大規模攻撃を開始して8ヶ月。両国は核兵器による威嚇を続けています。これに対してアメリカを中心とする一部の国々は核抑止に依存した対抗戦略を採ろうとしています。唯一の戦争被爆国日本の政府も「核保有国と非核保有国の橋渡しをする」と言いながらアメリカに追随し、大軍拡の道を進もうとしています。

その一方で、核兵器禁止条約の批准国は70か国になり(5月末現在)、核兵器の使用も威嚇も、その他のあらゆる行為の禁止を求め、核兵器に固執する勢力を包囲する世界の世論は高まっています。

今年は被爆79年です。私たちはこれからも被爆者の体験と平和への思いを受けつぎ、核兵器のない世界のために皆さんと力をあわせていきたいと思えます。



## 被爆79年 原爆死没者 北海道追悼会

● 2024年8月6日(火)

13時開会、15時閉会予定

● ホテルノースシティ

2階「金柔」

札幌市中央区南9条西1丁目

電話 011-512-9748

【お願い】「事前申込」が必要です。新型コロナウイルス感染対策に伴い、参加人数を80人程度に制限します。

今年も、別紙チラシのように被爆79年原爆死没者北海道追悼会を開催します。昨年同様、新型コロナウイルス感染予防の観点から、時間を短縮、参加者は80人程度に規模を縮小するなど工夫します。ご協力をお願い致します。

### 募金のお願い

追悼会は国や道の慰霊事業予算からの補助と皆様の募金で実施されています。昨年来、ご協力いただいた募金は、追悼会成功のために役立てさせていただいています。今年もぜひ募金へのご協力の程、よろしくお願ひします。僭越ではありますが、振り込み用紙を同封しました。ご協力いただくと幸いです。

2024年6月

一般社団法人 北海道被爆者協会  
原爆死没者北海道追悼会実行委員会  
札幌市白石区平和通り17丁目北6-7  
ノーモア ヒパクシャ会館  
電話 011-866-9545